

# Les Ressources du mois

## - Avril 2012 -



### Le livre du mois



#### « Pèlerin des ténèbres » Serge Brussolo 著：セルジュ・ブリュソロ

時は、中世。奉獻物の彫刻をする若い女性マリオンが、聖ゴデモンの巡礼へと旅立つ。

巡礼から戻ってきた修道士フレール・ギヨムは、正気を失っており、修道院の地下の独房にひきこもってしまう。この突然の狂気はなぜなのか？巡礼の間に、何が起こったのか？ もしあなたが、中世の雰囲気や伝説のファンならば、セルジュ・ブリュソロのスリラーの世界に飛び込んでみて。妄想、予想だにしない展開が次から次へと降りかかる。サスペンス満載！

### Le livre « coup de coeur »



#### 『絵で見る旅のフランス語』 2005年 文：小林茂 絵：井村治樹

もうすぐフランス旅行？それとも、フランスの様々なシチュエーションで使えるボキャブラリーの復習をしたい？どっちにしても、この絵で見る仏日辞典は、あなたのために作られたと言ってもいいかも！「交通」「滞在」「歴史」等、テーマ毎に語彙が纏められているので、とても便利！

## A écouter à tout prix !



« **Le mal de vivre** » Au p'tit bonheur (1992)

歌：オ・プティ・ボヌール

1991年に結成されたロック・グループ『オ・プティ・ボヌール』。直訳すると「生きることの痛み」というタイトルなのだが、デビューシングル『Je veux du soleil (太陽が欲しい)』が大ヒットした後のアルバムだけに、アコーディオンにのせて陽気な歌詞が流れる、これまたご機嫌で、幸せいっぱいディスクに仕上がっている！絶対聴いてみて！

## Le film du mois



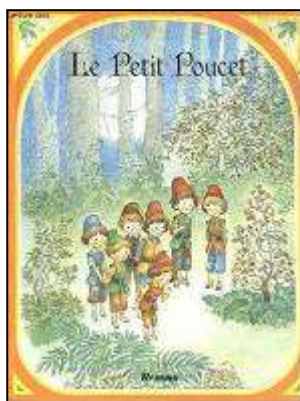
« **Les Novices** » de Guy Casaril (1970)

『パリは気まぐれ』 86分

監督・脚本：ギイ・カザリル

ブリジット・バルドーとアニー・ジラルドーが、修道女と売春婦を演じる、軽快なフレンチ・コメディ。この全く異なる二人の人生が、ひよんなことから交わって、お色気たっぷりのドタバタが繰り広げられる。笑えること間違いなし！

## En français facile



« **Le Petit Poucet !** » conte traditionnel réécrit par M.C Suigne

『親指小僧』 著作：シャルル・ペロー

翻案：M.C. スイーニュ 絵：J.S. マシアス S.

この作品は、もともと口頭伝承だった物語を、シャルル・ペローがフランス語に書き表した子ども向けのお伽噺の1つで、読みやすく書き直されているので、入門の方にもおすすめ。

親指小僧は、このお話しの主人公。生活に困った親から、他の6人の兄弟たちとともに森に捨てられるのだが、機転をきかせて様々な困難を切り抜け、家族を幸せにするという物語。可愛い絵とともに、最後まで楽しんで読める絵本。